



# クッキー CouCou Vol.18



平成23年2月伊万里梅林にて

暖かくなり皆さんがいつも楽しみにされている外出レクリエーションもようやく始まりました！！皆さんも春を肌で感じて頂けたご様子で、笑顔がいっぱいでした！  
天気の良い日にはまたみんなで行きましょうね～！！



『ようやく春がやってきた！』

メルシー プール アヴォワール レセ セットウ  
*Merci pour avoir laisse` cette*  *fois-ci aussi plein de souvenirs*

～今回も沢山の思い出をありがとう～



Cou Cou～フランス語で親しい方への挨拶（やあ！）

# 理事長あいさつ



まず、平成二十三年三月十一日に発生致しました東北地方太平洋沖地震に於いて多大の被害を受けられた地元の皆様及び不幸にして亡くなられた皆様に紙上ではありますが心よりお見舞いとご冥福をお祈り申し上げます。  
一日も早く復興が進む様、私共に出来る事を早急に考え、行動をして行きたいと考えております。

## Grands parrens IMARI 2005.4



さて、桜の花も満開の季節となりました。

「老後を楽しくのんびりと」  
「生きがいを支えるやりがい」

を、基本理念として平成十七年四月に創立しましたグランパランいまりもお陰様で七年目のスタートを迎える事が出来ました。又、一昨年オープンしたグランパランモワ（20床）、昨年オープンしたグランパラントール（20床）、二つの単独型ショートステイも其々に二周年、一周年を迎える事が出来ました。これも偏に皆様方のご指導、ご後援の賜と深く感謝申し上げます。

私共介護施設を取り巻く環境は、まさに少子・高齢化の二重政策の中にあります。全ての方に安全・安心して生活いただく事、又地域の皆様と共に歩み、育っていく事が社会福祉法人のあるべき姿であり、現在一歩ずつですが地域の皆様との触れ合い・コミュニケーションが出来始めている様に感じて居ります。より地域に密接したと法人となる為にスタッフ一丸となって取り組んでいく所存です。今後とも当施設に関してのご指導ご叱責を賜ります様お願い致します。

社会福祉法人 花心会  
理事長 医学博士 太田 明二

## Grands parrens MOIS 2009.5



## Grands parrens TOUR 2010.6



## 当選! 24時間テレビ福祉車両

この度24時間テレビ～愛は地球を救う～の福祉車両贈呈に当選致しました!  
グランパランが設立して毎年応募するも当たらず…でしたが、ようやくの当選です。皆様方の温かい心から形になったもの。大事に大事に、どんどん使っていきます。ありがとうございました。



## 勉強会 バリデーション



バリデーションとは、認知症の方へのコミュニケーションの技法のひとつです。バリデーションを行う事で、介護をする側、される側、双方のストレスが緩和され、良い関係が築ける等の効果があります。技法（テクニック）として介護を必要としている本人の気持ちを理解するために、受け入れる為に、必ず気持ちを統一（センタリング）する事から始まり、相手の気持ちを映し出す（ミラーリング）や同調（キャリブレーション）等を行います。  
日本に3人しかいないバリデーションティーチャーの資格をお持ちの久留米大学稲谷先生を講師にお招きして、1回3時間全10回スタッフのスキルアップとしてバリデーションの研修会を開催しました。勉強した内容を實際、夜間に帰宅願望の強いご利用者様に実践した所、本人様が夜間ゆっくり休まれる等バリデーションの効果が早くも出てきており、今後も日々のケアに取り入れていきたいと思っております。

出産&お誕生  
おめでとう!



スタッフ波多由佳里さんの赤ちゃん波多皇輝（こうき）君が12月11日にお誕生しました。うわさでは由佳里さんのおじいさんによく似ているとか。すくすくと、元気に、育ってくれる事を願っていますよ。

## 東日本大震災

3月11日午後東日本を襲った大地震。同じ老人施設、又、在宅で介護を必要としている方が大勢被災されています。心からお見舞い申し上げます。又現在時間が経過する毎に、沢山の問題が発生しております。その中で、何か出来る事はないかと震災の翌日より募金箱を設置した所、沢山の方にご協力を頂きました。皆さんの温かい心に本当に感謝しております。ありがとうございました。

被災地外の私達に求められている努力は

- 復興を願うだけでなく共に支え、又続けていく事
- 災害があった事実を忘れない（風化させない）事

と思います。今は「協力したい、支えたい」思いが、全国・世界から届いていますが被災地や被災された皆様を、画面上でしか見る事が出来ない私達は、時間が経つと残念ですが風化してしまいます。「そういえばこんな事があったね」と…。しかしこれだけ大きい災害が数カ月、数年で全て片付く事はないと思っております。復興が1日でも早くなる様に、被災された皆様の心が少しでも早く安らくなる様に、支援の継続をしていきたいと思っております。がんばろう日本!!

